

Rotary Club of AMA



2014-2015年度
国際ロータリーテーマ

LIGHT UP ROTARY



2014~2015年度 RI 会長
ゲイリー C.K. ホアン
第2760地区ガバナー
近藤 雄亮
会長 栗木 和夫
副会長 篠田 正志
幹事 白井 幹裕
例会日 毎週月曜
例会場 名鉄グランドホテル
事務所 〒453-0015
名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
TEL (052) 451-6617
FAX (052) 451-6710
区域 愛知県・海部郡内3町村と2市
会報 田邊 正紀 大西 晃弘 神田 康史
柏子見 昌敏 大竹 和美 山田 幸治

2015年3月9日（曇り）

第2週 第2102回例会

Song ” 日も風も星も ”

Attendance

会員	79名	欠席	10名	出席率	84.38%
----	-----	----	-----	-----	--------

2月分修正出席率の報告

2月 2日出席率	100%	欠席	0名
2月 7日出席率	100%	欠席	0名
2月 16日出席率	100%	欠席	0名
2月 23日出席率	100%	欠席	0名

President Time

篠田正志 副会長



皆様、今日は。本日は栗木会長の代理で挨拶させていただきます。

先日行われました国府宮はだか祭について、マスコミ等で大きく報道されましたのでご存知の方も多と思います。私、7年前美和奉賛会で大鏡餅を奉納しましたので、お話をしたいと思います。正式には尾張大國霊神社で行われる儼追神事といい、毎年旧暦正月13日に斎行されております。裸の男達が儼負人（神男）に触れて厄を落とそうと激しく揉み合う勇壮なお祭りで知られておりますが、その起源は古

く奈良時代に称徳天皇の勅令により、悪疫退散の祈禱が全国の国分寺で行われた際、尾張国司が総舎である尾張大國霊神社において厄払いをしたのに始まり、この神事に江戸後期の頃、はだかの寒参りの風習がドッキングして現在の祭になったと伝えられております。

ここで3点ほどお話ししたいと思います。ご存知の方も多いかもかもしれませんが、まず、はだか男達は、神男に触れるだけではなく、祭に参加出来ない人達が、氏名、年齢、そして祈念を込めて書いた、なおい布を結び付けた青竹を身代りとして拝殿へ担ぎ込み、厄除けの祈願をします。2点目は、大鏡餅が毎年拝殿中央にお供えされます。この鏡餅は、明治の初期頃より5俵前後の鏡餅がお供えされた事に始まり、昭和15年に国府宮神社が國幣小社に列格された頃より次第に大きくなり現在に至っております。現在の大鏡餅は、下餅24俵、上餅20俵、菱餅3俵が2段、そしてその上にだいたいが乗っており、50俵どりで約4t、高さ2m35cm、直径2m40cmです。これは楼門を通り拝殿にお供え出来る最大の大きさです。3点目は、夜儼追神事が有

Today

3月16日（第2103回）

担当 宮下忠克 職業奉仕委員長

演題 クラブフォーラム

「職業を通じての奉仕を考える」

職業奉仕委員会

Next Week

3月28日（第2104回）

担当 加藤 徹 親睦活動委員長

演題 春の家族会 劇団四季「マンマミーア」

ヒルトン「王朝」ランチ（3/30例会振替）

ります。この神事は翌日の午前3時より行われ、災厄をつきこんだ土餅を背負った神男を神社境外へと追い出します。途中で神男が土餅を捨てていきますので神職はこの土餅を地中に埋め災厄を封じ込める神事です。この様に、はだか祭には歴史が有り、物語が有ります。一度参加されてはいかがでしょうか。

ニコボックス

ご投函有り難うございます

栗木和夫 会長

国府宮はだか祭が済み、暖かくなりますね。
宮下君、残念でした。次回はよろしく。
伊藤英毅会員増強委員長、お世話になります。

篠田正志 副会長

本日、栗木会長の代わりに挨拶をさせていただきます。よろしくお祈いします。
宮下君、有り難うございました。

臼井幹裕 幹事

栗木年度地区大会のご報告、よろしくお祈いします。
会員有志による飛騨とらふく養殖の職場見学、とても楽しかった。

大竹敬一君

高山年度の残金です。

稲垣秀樹君

春ですね。めっきり暖かくなってきました。
先日、初めて大腸カメラで検査をしました。ポリープも何もなく、一安心しました。
我が家の実家がすべてきれいに解体され、更地になりました。母も取り壊される家に名残惜しく、毎日見学に出向いています。

伊藤正征君

3/3国府宮はだか祭に裸男として参加しました。神男がなおい殿に上がる瞬間を目の前で見られて、今年も感動的でした。

栗本裕子君

飛騨古川ご一行の皆さま、大変お世話になりました。人生の機微を初め、幅広い学びの場に感謝申し上げます。

西川広樹君

ニコボックスの皆様、ご苦労様でございます。

田中正博君

本日欠席をさせていただきます。地区大会報告のお役目を臼井幹事をお願いをさせていただきます。よろしくお祈いいたします。

山田幸治君

3月5日の東海年度のプログラム・会場・出席・ニコボックスのIDMは有意義で楽しかった。それにしても、東海君大変ですね。
古い会社の事務所を処分します。ロータリーに関する書類も処分します。ご希望の方には差し上げます。

東海広光君

各IDMご参加の皆様、有り難うございました。明日最終グループです。よろしくお祈いいたします。

山田幹夫君

飛騨古川での研修会、楽しかった。同行の皆さんとの楽しい会話が何よりのご馳走でした。

後藤雅光君

ニコボックスの皆さん、ご苦労さんです。

今西邦弘君

地区大会の報告をさせていただきます。

北野庸夫君

飯田君、お世話になりました。遠くも近くも、よく見える様になりました。

児玉憲之君

IDMに参加の皆様、お疲れ様です。有り難うございました。

黒川元則君

飛騨古川、とら河豚の旅参加の皆様、有り難うございました。栗木会長に感謝！フラミンゴ？SAA誰？ご？破りと滅茶苦茶楽しかったです。（笑）

黒野晃太郎君

後藤袈裟美君、光岡君、昨日はお疲れ様でした。

宮下忠克君

飛騨心ぐ研修会お疲れ様でした。遠慮のない発言、有り難うございました。

水野 眞君

第7回シニアコーラス交歓発表会に出ました。今年も毎月どこかのステージで歌う予定です。

酒井和雄君

伊藤英毅君の立派な庭の横に、物置を建てさせていた

できました。有り難う。

立松絹久君

飛騨のとらふぐ、大変美味しかったです。皆様お世話になりました。とても楽しかったです。

横井久雄君

今年もシダレ梅が咲いてくれました。赤・白・ピンク8本です。

合 計 47,152円

地 区 大 会 報 告

栗木和夫 会長



地区大会の目的は地区内すべての会員が目的のため集う事で①地区の奉仕プログラムやプロジェクトを紹介する、②奉仕活動へのさらなる参加意欲を高める、③クラブレベルを超えたロータリーのビジョンを分かち合う、④忘れられない親睦体験を味わう、⑤ロータリー指導者との交流の機会を提供するとあります。

地区大会において近藤雄亮ガバナーの挨拶及び報告をお話しさせていただきます。1つは地区内すべてのクラブをガバナー公式訪問したことにより、感動することと勉強になったことがよかったと申されました。公式訪問で印象に残った事項は

①例会出席の重要性

例会出席率をいかにして知恵を絞り、上げるかがクラブ運営の重要課題。

②ロータリーの価値とは

我々が行う奉仕活動の中に、ときめきや感動を見出した時、その行動がロータリーの持つ価値観である。

③広報活動の重要さと難しさ

どうしたら内に向かっての広報活動、外に向かっての情報伝達ができるか。

④ロータリーは本当に若い世代の人に魅力ある団体と思われるか？

⑤世代間格差の問題

ベテラン会員は後輩の育成にあたってほしい。

⑥会員数の少ないクラブの悩み

会員がいかにときめき、感動を持つ活動をし、いかに楽しい例会をするが課題。

⑦会員減少による奉仕活動の見直し

⑧地区内における各種会議が多すぎる

⑨ロータリー活動には家族の理解が欠かせない

⑩各クラブ訪問を終わって第2760地区は素晴らしい地区と思いました。

2つ目はワールドフードふれ愛フェスタが趣旨通りの成果があった。特にジャパンロータリーデーと名を打ち公共イメージアップと認知度アップの目的が達成された。会員皆様のご協力と感謝されました。

臼井幹裕 幹事



平成27年2月21日及び22日の2日間にわたって、今年度（2014—2015年度）の地区大会が開催され、私は、幹事として、栗木会長とともに、初めて地区大会にフル参加させていただきました。

大会1日目は、半田市福祉文化会館で本会議を開催した後、ウェスティンナゴヤキャッスルで若林紀男RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が執り行われました。半田市の会場では、入り口で地元の小学生らがお囃子、太鼓を響かせながら、出席者を出迎える趣向や半田ジュニアブラスバンドによる君が代、「奉仕の理想」の伴奏など、半田RCの地元開催での意気込みを感じさせるものでありました。

大会2日目は、雨模様となりあいにくの天気でしたが、前記キャッスルホテルで所定の議事等が執り行われました。その様子は他の会員参加者のご報告に譲りますが、心に残りましたのは、ロータリークラブ60年以上在籍の会員に対する表彰式のことで、被表彰者の2人（豊橋RC花田利雄会員・名古屋RC盛田和昭会員）のうち、盛田さんが壇上で背筋を伸ばしてスタスタ歩いて行かれる姿には驚かされました。

今回の地区大会では、私の大学の先輩でもある丹羽宇一郎さんの講演に期待していました。「中国の大問題と日本の将来」という演題は、春節休みでの「爆買い」の話題の時

期と重なり、経済に疎い私にも興味の湧くものでした。「すべての道は北京へ通じる。」とウォールストリートジャーナルが報じたことを紹介し、中国経済が日本に40年ほど遅れて発展しているという丹羽さんの持論を述べました。ちょうど日本の1975年（昭和50年）前後にあたるなあと私が暗算していると、丹羽さんは、当時の日本に生じたトピックとして、1971年のドルショックに端を発した円高不況、1978年のオイルショックを指摘して、日本が輸出依存から内需拡大へとシフトしたように、中国が「世界の工場」から「世界の市場」に変貌していくであろうと述べたのは、極めて説得的に感じました。日本の例から類推して、中国に今後生じるあるいはすでに生じつつある問題として、環境の問題、そして政治腐敗の問題を取り上げていました。そう言えば、日本も当時ロッキード事件でのいろいろな報道が新聞の1面を飾っていたことが、私にも思い起こされ、なるほどと思われました。特に政治腐敗に関連して、丹羽さんは、国家も企業も「人なり」と述べて、習近平が党の常務委員の腐敗に対しても厳しく臨む姿勢を見せていることをもとに、習氏の権限掌握が相当に進んでいると評価し、安倍政権がいたずらに対決姿勢を示すことが必ずしも日本の国益に資さないとの考えを示していました。丹羽さんの講演は、私の期待に十分に沿うもので、雨の中、会場から地下鉄の駅へ歩きながら、講演内容を振り返り、さすがに大先輩であるとは何かうれしくなって帰って参りました。

今西邦弘君



2月22日（日）にウェスティンナゴヤキャッスルにて開催された地区大会2日目に参加をさせて頂き最初にお礼申し上げます。

RI 会長代理入場から始まり、オープニングセレモニー、点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング斉唱と続きプログラムが進んでいきました。参加させていただき、感じたことを4点報告させていただきます。

1. 地区大会参加者の多さに感動しました。

当日は、正式の参加人員は分かりませんが84クラブ（第2760地区会員数4,827名+来賓+RCファミリー）で参

加者1,500名ぐらいが参加された地区大会であった。

2. 会員増強について

強調事項にもある「会員増強」について、昨年増加が著しい国は①台湾6,800名増②インド2,348名増③フィリピン772名増、逆に減少国は①アメリカ4,175減②イギリス917名減③イタリア886名減、増加1位についてはゲイリーC.K.ホアン会長が台湾出身でありこと、2位・3位は今経済発展めまぐるしい国であることを感じさせられ、また逆は先進国だと思われました。日本については期首には2,000名増はするが最終的には微増（300名増）で毎年推移しているそうです。私の個人的意見では有りますが新たな会員を増やすのは大切ですが、辞めない組織にするにはどうすれば良いかをRC以外でもいつも考えさせられます。

3. 四つのテスト「言行はこれに照らしてから」

①・・・真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか
今回、改めて「四つのテスト」の話が出て、私は、ロータリークラブに入会して1年になりますが、自分はこのことを実現しているかを時に考えさせられます。今後も思いながら行動して行きます。

4. 運営について

私も最後まで参加しなかったので言うことは失礼ですが、点鐘時点で1,500名参加していた方が昼食後は500名程度、私が退席した記念講演前には300名程度でした。これは1番にプログラムの組み方、2番に座席が自由席であったことなどが原因だと思いました。今後、当クラブもホストになる時に充分注意をしなければならないと痛感しました。

板津和博君



今年の2月で入会してから1年が過ぎ、ロータリーの楽しさが少しずつなんとなく分かってきた様な気がします。今回初めて第2760地区の地区大会に参加させていただき、まず会場に入った瞬間に今までとは明らかに違うスケールの大きさに、まずはビックリしました。

そしてオープニングの能の笛で始まり、点鐘とスケールの大きさにわくわくしました。参加者全員で歌う君が代、そしてコール・ロータリー名古屋によるロータ

リーソングメドレーはあらためて聞くと体の中から感動が湧き出し、そくそくするものを感じました。その後、近藤ガバナーによる挨拶や現況報告を聞き、まずは国際ロータリーのテーマ「ロータリーに輝きを」が大会を通じ少し感じることができ、また地区方針である「集まろう・語ろう・楽しもう」が何となく理解できたような気がします。近藤ガバナーの地区内の84クラブを公式訪問された報告の中で、今のロータリーの問題とそして、いかにこの2760地区が素晴らしいかということが伝わってきました。国際ロータリー会長代理の若林パストガバナーのメッセージの中で国際社会の中でのロータリーの価値として国際社会の親善と平和、ロータリーを通じて人間力を磨き、磨かれた心を持って奉仕に努めること、そして世界平和と貧困解消の中でロータリアンとして今の私には、今後何を目標とするのか、また具体的に何をすればいいのかよく分かりませんが、少し感じるものはありました。

ロータリーファミリーTIMEでは、世界中でロータリーが色々な奉仕活動をしていることが分かりました。今回この地区大会に参加してみてロータリアンの心の豊かさ、優しさなどあらためて感じました。何より、あまロータリーに入会して一年になりますが、日頃からまだまだ未熟で先輩方からすると失礼なことばかりの私でも、あまロータリーは快く受け入れていただき、その優しさと暖かさを感じるクラブだと思います、今では入会してよかったと実感できるようになってきました。

これからもっとロータリーについて勉強してロータリーライフを楽しめるようになりたいと思います。今後ともご指導宜しくお願い致します。

篠田耕伸君



2015年2月21日(土)・22日(日)の2日間の日程で、2014-2015年度国際ロータリー第2760地区地区大会が、ホストクラブ半田ロータリークラブにて、開催されました。新会員として、大会報告を致します。

まず最初に、会場に着いた時、玄関の所で、栗木会長に、出迎えて頂いて、簡単に指示をして頂いたので、とても助かりました。愛知県中のロータリアンが、集まったのは、

後から知りましたが、集まった人数が、ロータリアン2598名ということで、思ったより多数の参加で、良い意味での驚きがありました。愛知県には、「こんなにも多くのロータリアンいるのか。」と言う事から、大きな力とエネルギーを感じましたし、この方々の奉仕の精神が、「愛知県全体、日本全体、世界全体に、広がっているんだ。」と言う事を、初心者ながら、この地区大会参加によって、初めてイメージできた事は、大変有意義な大会参加だったと思います。

田中正博君

代読 臼井幹事

私は大会2日目のみ参加させていただきました。能楽笛方藤田流十一世家元の藤田六郎兵衛氏の素晴らしい笛の演奏で開会され、参加者全員が聞き入り、地区大会のオープニングにエネルギーを与えていただきました。そして近藤雄亮ガバナーの点鐘、杉浦三郎大会実行委員長の開会の挨拶で本会議に入りました。

・近藤雄亮ガバナーの挨拶

今年度の地区方針「集まろう・語ろう・楽しもう」を理解し、実践して頂きまして、地区行動指針の一つでありま奉仕の理想と実践の説明で、地区内の縦割り組織に横串をさし一体感をもった組織の横断的連携活動をする目的でWFF[ワールドフード+ふれ愛・フェスタ]のイベントを通じ実現することが出来ました。そしてロータリーファミリーはもちろんのこと、一般の方々にもロータリー活動について理解をして頂き、公共イメージと認知度向上に繋がったと、お話がありました。

・RI会長代理、第2660地区パストガバナー若林紀男様の話 会員増強について

世界のロータリー会員は現在120万人前後である。今年度末で26000人増えた。増加のベスト3 ①台湾 6842人 ②インド 2342人 ③フィリピン 700人と経済発展している新興国に目だって増加している。減少のワースト3 ①アメリカ ②イギリス ③イタリアの先進国に減少が目立つ。

ロータリー活動には家族の理解、協力が必要であり、出来るだけ家族会には家族で参加するよう勧めること。2760地区は地区外から見たとき総合的に素晴らしい地区であるとお褒めをいただきました。そのほか、マッカーサーもロータリアンで職業軍人のためいろいろの戦地でロータリ

一活動をしていたそうです。松下幸之助もロータリアン、冠婚葬祭以外ロータリーバッチを外さなかったそうです。経営の神様でもいろいろな人に来て勉強しようと出席していたそうです。ロータリーの値打ちは奉仕の心を磨くこと。例会に出席して人に会い人格を磨くことと締めくくられました。原稿なしで本当に話の上手な方感心しました。

・記念講演 「中国の大問題と日本の将来」丹羽宇一郎氏
すべての道は北京へ通じる。といわれるようにグローバルにみても中国の力、勢いは軽視できない。周近平も中国の勢力を掌握しつつある。共産党の高官の汚職の徹底的な排除を行い国民の支持を拡大しようとしている。また日本に対しても歴史的記念日には国上げて軍事パレードを行い中国の正当性ごアピールしてくる。そして共産党一党独裁を確固たるものにしようとしている。周近平は中国の決定機関の70%以上を握ったと思われる。また、世界の経済も中国抜きで語れない。名目GDPにおいても日本の倍に値する。力をつけた中国とは良好な関係でなければ外交はうまくいかない。何事も解決しなくてもこちらから前向きな努力の姿勢を見せる、武器を取らないぐらいは約束すべきである。そのほか世界の国と仲良くしていかないとこれからのグローバル化時代には生きていけなくなる。世界が争わないことが条件になる。教育の問題に触れられて、日本は教育にもっと力を入れなければいけない。人間こそ資産である、機械、コンピューターを動かすのは人間である。国の将来、会社の将来には人の教育である。国の予算が増えていってないと苦言がありました。

28 携帯電話

大竹和美君

2014 (H26) 5月29日～6月2日の約1週間、シドニーに於いて、国際大会が開催され、当クラブより、高山会長はじめ6名の会員が参加し、大竹敬一も一員として参加した。出発の前日まで出張で夜半遅く帰宅した。高山会長が出発の当日車で空港まで同乗させてくれると何度も電話を頂き、お言葉に甘えた。敬一は忘れ物の常習犯で当日も、携帯をベッドに忘れたまま出かけ、それに家政婦が気づき、高山会長に連絡、引き返して取りに戻った。

さて、大竹が高山会長にメモをそっと手渡してもらった。曰く「高山会長へ、敬一がシドニーでも携帯を忘れないように頼みます。親バカ」

例 会 変 更

例会日	クラブ名	場 所
3/18 (水)	名古屋南	休会
3/23 (月)	名古屋空港	キャッスルプラザ
3/24 (火)	名古屋城北	東急イン
	名古屋錦	名古屋ガーデンパレス
3/25 (水)	名古屋南	名古屋観光ホテル
	名古屋名北	APAホテル
	名古屋守山	マリオットアソシア
3/26 (木)	名古屋大須	名古屋東急ホテル
3/27 (金)	名古屋北	名古屋東急ホテル
3/31 (火)	名古屋城北	休会

3月16日MENU

前菜の盛り合わせ

あさりと玉子の薄塩味炒め

鶏肉の炒め (油淋鶏)

麻婆豆腐

トマトと玉子入りスープ

杏仁豆腐

